



混沌にもがけ！



Lecturer:

私設 流体物理学研究所(代表), 北海道大学名誉教授

藤川 重雄

Date: Friday, 28th July, 2023

Time: 13:30 - 14:30

Place: Building 6 - Room201

Abstract

- ・自己紹介
- ・大学院時代の勉強と研究
- ・液体衝撃波管の開発とキャビテーション気泡力学
- ・気泡力学から気液界面の物理へ
- ・私の研究方法は大学院・学振研究員・助手の時代に形成された
- ・科学研究には虚空に飛び込む勇気が必要！ (W. ハイゼンベルク)
- ・北大での私の研究：気液界面現象の階層構造
- ・私設 流体物理学研究所での研究と仲間たち
- ・皆さんへ：研究に苦しみ、研究を楽しめ！

Profile

1948年1月26日生まれ、75歳の現役研究者です。流体力学の研究以外に、英語や哲学を勉強しております。英語は70歳の時に英検1級（たぶんToEIC 950点以上）に合格、哲学はRene DescartesのDiscourse of Method, Meditations on First Philosophy, Principles of Philosophyの英訳版を読んでおります。これらの本は20代に日本語版で何度か読みましたが、研究の経験を重ね、改めて英語版で読んでみると良く理解できるようになりました。物事をあいまいさを排除して厳密に根本から考えるDescartesの姿勢は現代の私たちに求められているような気がしております。今日は、研究を行う上で私が大切であると信じている、“混沌にもがけ！”，という題で話をさせていただきます。